

協働のまちづくり

各地域のまちづくり事業が本格スタート

協働のまちづくりって何？

「協働」は、市民と行政が対等なパートナーとなつて信頼関係を築き、じつくりと対話を行い、相互に補い合うことで地域の課題を解決していくというものです。より良いまちづくり、地域づくりを行うっていくために有効な手法として、全国的に注目されています。

市民や地域がもともと持っている意欲・発想・実行力を生かし、市民がまちづくりの主体として取り組みを行う、あるいは市民と行政が協働して取り組みを進めていくことで、地域が活性化するとともに市民の「市民力」が高まり、より良い地域づくりを実現することができるといわれています。もちろん、対等なパートナー関係を築いて協働を進めていくには、相互の信頼が不

可欠です。そのため、情報を積極的に公開し、透明性を高めることが基本になります。

これまでは、地域課題を解決していくうえで、行政が単独で企画し、施策を実施してきました。市はこの「協働」という手法が、効率的で優れたサービスを提供することができると考え、これからのまちづくりに積極的に取り入れます。

協働のまちづくり事業補助

この協働のまちづくりを実際に担う市民の主体として、各地域に地域振興協議会を設立。18年度には、これらの協議会や一般市民を対象として岩手大学農学部の中田純一教授を講師に、まちづくりに関する講演会を開催し、市民と行政の協働の在り方などについて理解を深めました。

これらの地域振興協議会や自治会、町内会などの団体が主体となつて公益性の高いまちづくりを促進する取り組みを行う場合に、「八幡平市協働によるまちづくり補助金」を交付します。期間は18年度から27年度までの10年間。補助の対象となる事業は、次のとおりです。

■補助対象事業

- ① 地域の活性化を目的としたイベント
 - ② 地域の安全を目的としたまちづくり事業
 - ③ 福祉の充実を目的としたまちづくり事業
 - ④ 生活環境の保全を目的としたまちづくり事業
 - ⑤ 市内または市外の団体との交流を目的とした事業
 - ⑥ 体育・芸術文化振興を目的としたまちづくり事業
- これらの事業を行うのに必要な運営費や人件費、備品購



平館地域振興協議会の子どもを守る会事業で整備された車両用防犯ステッカーなど

入費などが補助の対象となる経費です。地域振興協議会は1事業につき50万円、自治会や町内会には1事業につき10万円が補助の上限となります。

ただし、補助は単年度内で完結するものに限り、同一の事業には2年までの交付となります。さらに、内容が地域で

従来から行われてきた事業であったり、営利を目的とした事業には交付しません。

地域の協働事業がスタート

協働のまちづくり推進委員会は6月12日、各地域振興協議会や自治会などから申請の

●表 各地域の特色あるまちづくり事業(抜粋)

実施主体	事業名	事業内容
活気あふれる大更を創る会	地域安全事業	登下校時の見守り活動、110番の家の増設、のぼり旗設置など
両沼公民館	地域環境美化整備事業	公民館周辺整備として、バラ園造成、芝生拡張、ハナミズキなどの植樹
山子沢自治公民館	地域環境整備事業	危険個所の安全対策として、鉄板・フェンスを設置
田頭地域振興協議会	地域花いっぱい運動事業	花苗を購入し、地域内自治会、小学校などへ配布し、花壇を整備
平館地域振興協議会	子どもを守る会事業	車両用防犯ステッカーなどを整備し、安全啓発や見守り活動
笹目自治公民館	笹目地域内設備の安全維持対策事業	笹目集会所広場内設置の遊具(ブランコ、滑り台)の塗装など
堀切自治会	堀切自治会排水路整備事業	災害危険個所の水路を落蓋式U型側溝への改修など
寺田地域振興協議会	寺田地区のお宝(資源)再発見マップづくり	歩こう会の実施、地域お宝マップの作成、地域づくり計画の策定
寺田自治公民館	寺田自治公民館ごみ減量化推進	ごみ集積所の改修、ごみ集積所周辺環境整備啓発掲示板の設置など
土沢農家組合	土沢浄屋伝承事業	しきたりなどの文書化、伝承に基づく行事の実施、建物保存管理
松尾地域振興協議会	中郡鎮守の森整備事業	地区内で未整備の鎮守の森通用道路195mを簡易舗装、支障電柱移設
刈屋自治会	沿道美化と景観形成事業	草刈・花木の植栽、ジャンボかぼちゃを栽培しかぼちゃロードを整備
柏台自治会	地域の生活環境の保全事業	地域内のごみ不法投棄が多い個所に鳥居を設置して、不法投棄を防止
駅元町自治会	駅元町自治会設立記念ふれあい花壇整備事業	「駅元町」の名前入りプランターカバー作成、花苗を植栽
浅沢地域振興協議会	浅沢神楽伝承推進事業	神楽先進地での研修、伝承者の養成・講習会実施、神楽文化の普及
石名坂一区自治会	ふるさと演芸会	帰省者と地域住民の交流のため、演芸会、屋台出店、花火、盆踊りなど
田山地域振興協議会	河川清掃・マスカミフォーラム	河川環境に関する学習会開催、米代川清掃、帰省者との交流会

駅元町自治会のプランターカバー



あつた事業の内容や公益性の有無などを審査し、補助対象とする事業を決定しました。地域振興協議会の事業は、西根地区13事業、松尾地区5事業、安代地区6事業が採択され、総額約468万円が補助されます。

自治会などの事業は、西根地区13事業、松尾地区4事業、安代地区14事業が採択になり、総額約252万円が補助されます。

特色ある主な事業については、上の表に掲げたとおりです。このほか、地域の花いっぱい運動や地域内の道路や公民館周辺の整備といった環境整備に類する事業が最も多く36件です。次いで地域フォーラムや交流事業など地域活性化事業が10件。スクールガードや少年消防クラブの育成など地域の安心・安全を守る事業が6件ありました。

19年度が実質的な事業開始の初年度です。各地域の特徴を生かした事業や、地域課題の解決に取り組む事業などが多数企画され、積極的なまちづくりに向けた活動が始まっています。

今後も地域が持つている市民力を発揮して、より良い地域のまちづくりができるよう、協働のまちづくり補助金などさまざまな面から支援を行っていきます。

詳しくは、市企画総務部総合政策課政策調整係(☎7612111、内線1224)まで。



柏台自治会の設置したごみ不法投棄防止鳥居